



中野市体育協会主催の第29回カチューシャふるさとマラソン大会が、中野小学校を発着点に行われました。

晴れ時々曇り、気温も涼しく絶好のマラソン日和の中、市内外から参加した約780人の参加者が、新緑のコースを爽やかに力走しました。

また、招待選手として、歌手の庄野真代さんも参加し、大会に花を添えました。



## 新緑の中を爽やかに カチューシャふるさとマラソン

INTERVIEW



初参加  
しもじまゆうじ  
下島裕二さん

天気が良く、笠原大橋から北アルプスも見えて気持ち良く走れました。人生初のマラソン大会でよかったけど、何とか完走！



## 5/12 /13 留学生の目線から見た中野市 留学生モニターツアー

アメリカ、カナダ大学連合日本研究センターに在籍する外国人留学生11人が、中野市を訪問しました。これは、中野市の歴史・文化などを留学生の目線で感じ取ってもらい、SNSで情報発信してもらうことで、海外での知名度向上とインバウンド(訪日)につなげることを狙いとしています。

留学生たちは、中野のまち歩きやバラ園見学、土人形絵付け、茶道体験などを行い、興味深く中野市を体験していました。



## 5/26 国指定天然記念物 チョウゲンボウ探鳥会

国指定天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」で、市の鳥チョウゲンボウを観察する「チョウゲンボウ探鳥会」が、夜間瀬川南側河川敷で開催されました。

好天に恵まれたこの日、市内外から約30人の参加者が訪れ、チョウゲンボウや、河川環境に生息する他の野鳥を観察しました。

参加者は、市教育委員会学芸員の説明を聞きながら、真剣な表情で双眼鏡をのぞいていました。



5/2 中野西高 開校以来の伝統行事  
クリーンオリエンテーリング

まちをキレイにしながら、いろいろな場所を歩きます。やりがいもありますし、楽しんで参加しています。

中野西高等学校  
2年生生徒の皆さん



中野西高等学校の伝統行事クリーンオリエンテーリングが今年も開催されました。今年で35回目となるこの行事は、全校生徒がゴミ拾いをしながら、市内の名所旧跡などのチェックポイントを巡るものです。チェックポイントには、その場所にまつわるクイズが出題され、生徒たちは楽しげな様子でクイズの答えを出しあったり、中野市の自然や歴史に触れ合ったりしながら、地域の美化に貢献しました。



4/30 奈良由起夫さんが教える  
土人形絵付け体験

創作土人形工房「まちなか交流の家」で、奈良由起夫さん指導による土人形絵付け体験が開催されました。この日は午前と午後の2回開催され、午前の部では二家族が訪れ、4人の子どもが絵付けを体験しました。

奈良さんは、絵付けを指導しながら、「筆運びは子どものほうが思い切りが良い。大人だとなかなかこうはいきません」と、優しい眼差しを向けていました。



5/26~6/10 遙か咲き、未来へ。  
2018 信州なかのバラまつり

850種3,000株のバラが植えられている一本木公園で、2018信州なかのバラまつりが開幕し、大勢の観光客でにぎわいました。

オープン初日は、オープニングイベントのほか、俳優の三上真史さんが来園し、トークショーや記念植樹を行いました。

また27日は、今回で3度目の開催となる体験型RPG「ローズクエスト」を楽しむ親子連れの皆さんの姿も多く見られました。